

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成29年 6月 30日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県日田市大字高瀬8058-1

氏 名 豊中建設株式会社

代表取締役 関 忠雄

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0973-22-7303

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

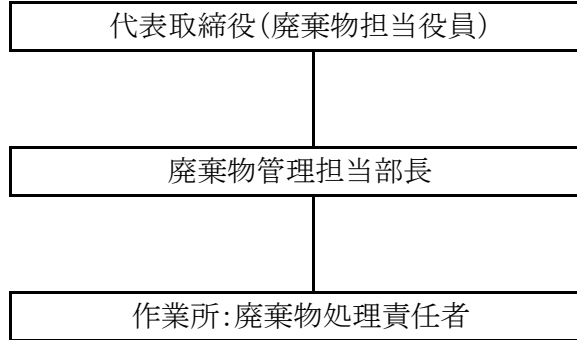
事業場の名称	豊中建設株式会社
事業場の所在地	大分県日田市大字高瀬8058-1
計画期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日
当該事業場において現におこなっている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業
②事業の規模	255,348千円 (元請完成工事高) 平成29年3月期
③従業員数	50人 (平成29年4月1日現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・がれき類(アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊)は、自社アスファルトプラントで自ら中間処理した後、AS再生骨材及び再生合材として再生利用および販売を行う。・その他産業廃棄物→処理委託し再生利用を促進し、最終処分量を低減する。

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成28年度)実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまで実施した取組) 公共工事については、設計書による再資源化施設への搬入 その他についても、廃棄物の分別・保管を徹底し、再生利用を推進する		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物の適正な分別・保管を徹底し、再生利用を推進する。 発生抑制の為の教育・訓練指導を強化する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物と有価物の分別・保管の徹底
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も廃棄物と有価物の分別・保管を徹底する

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(平成28年度)実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(平成28年度)実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入に関する事項			
①現状	【前年度(平成28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(平成28年度)実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 可能な限り中間処理業者に委託し最終処分の削減に努めた。		

②計画	【目標】別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組) 事業者ごとに収集運搬業者・処分業者と委託契約し、最終処分まで 行われたことを確認する。	
※事務処理欄		

平成29年度 産業廃棄物処理計画 (大分県)

豊中建設株式会社

上段:平成29年度目標量

下段:平成28年度実数量

単位: t

記入項目	産業廃棄物発生量	自ら再生利用を行う量	自ら熱回収を行う量	自己中間処理により減量する量	自ら埋立処分、海洋投入する量	処理委託	
		自ら再生利用を行った量	自ら熱回収を行った量	自己中間処理により減量した量	自ら埋立処分、海洋投入した量	処理委託量	再生利用量
産業廃棄物							
アスコン塊	5,000.00	3,000.00	0	0	0	3,000.00	3,000.00
	6,022.00	1,845.97	0	0	0	4,176.03	4,176.03
コンクリート塊	300.00	0.00	0	0	0	300.00	300.00
	364.89	0.00	0	0	0	364.89	364.89
木くず	5.00	0.00	0	0	0	5.00	5.00
	2.46	0.00	0	0	0	2.46	2.46
廃プラスチック類	5.00	0.00	0	0	0	5.00	5.00
	2.70	0.00	0	0	0	2.70	2.70
建設混合廃棄物	5.00	0.00	0	0	0	5.00	5.00
	1.58	0.00	0	0	0	1.58	1.58
汚泥	5.00	0.00	0	0	0	5.00	5.00
	3.20	0.00	0	0	0	3.20	3.20
がれき類	5.00	0.00	0	0	0	5.00	5.00
	5.32	0.00	0	0	0	5.32	5.32
平成29年度目標量合計	5,325.00	3,000.00	0	0	0	3,325.00	3,325.00
平成28年度実績合計	6,402.15	1,845.97	0.00	0.00	0.00	4,556.18	4,556.18